

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) ヤエガキ酒造(株)

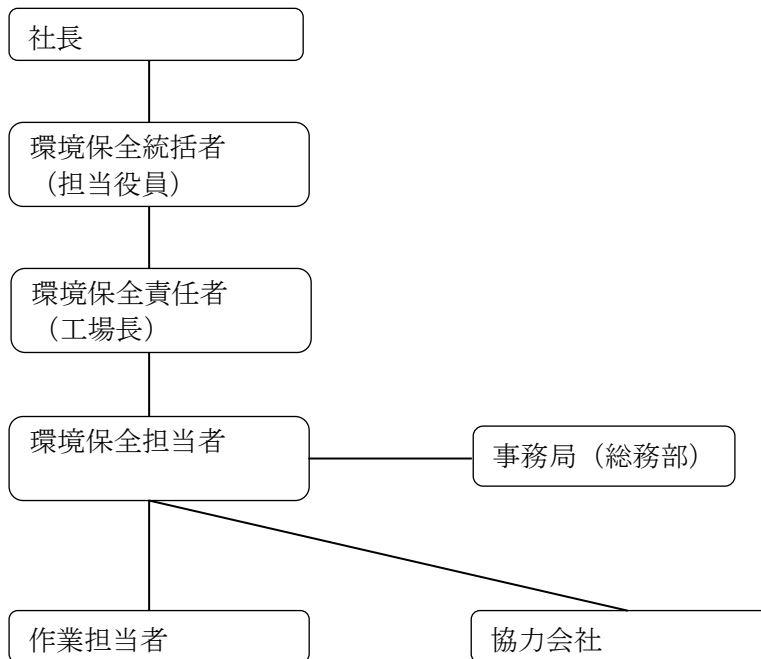
1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

私たちは地球環境の保全に取り組めます。

1. エネルギー、資源の効率的な使用を推進し、産業廃棄物の減量、再資源化及び環境に配慮した商品の開発を行います。
2. 広報、教育などにより、地球環境保全の大切さを呼びかけ、意識の向上を図ります。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

| 項目 | 取組結果 | 今後の取組計画 |
|------------------|--|-----------------------------------|
| 地域社会活動への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・工場周辺の草刈り（4月実施） ・工場周辺の溝掃除（4月実施） | 今後とも継続して周辺地域と連動して行う。 |
| 環境教育 | <ul style="list-style-type: none"> ・掲示板を利用し、社員への活動の周知と啓発を図った。 ・看板掲示（6月） | より効果的な教育方法の検討、導入を図る。 |
| 環境マネジメントシステム | 環境管理会議を月1回開催し、環境保全に関するデータをチェック、関係者への周知と改善に努めた。 | 引き続き定期的なチェックを行う。 |
| エネルギー対策（地球温暖化対策） | <ul style="list-style-type: none"> ・節電への取り組み（エアコン利用時間の短縮と設定温度の管理、照明器具の間引き、不使用時間及び場所の電気設備の電源オフ） ・社有車両の低燃費車両への切り替え（1台） ・現場冷蔵庫の昼間の間引き稼働 ・活性汚泥法排水処理を嫌気性排水処理に変更し、電力使用量を低減させた。 | 電力使用量のデマンド管理を強化する。 |
| 化学物質対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・P R T R制度に基づき、焼却炉排ガスおよび焼却灰のダイオキシン類の測定を実施。大気への排出、廃棄物としての事業所外への移動共、問題ないことを確認。 | 焼却炉の運転状況を管理し、引き続きダイオキシン類の発生を防止する。 |
| 排水対策 | 処理水の河川放流を、下水道放流に切り替えた。 | 今後も継続する。 |